

園長	主任	担任

<p>ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> 子ども一人一人の思いを受け止めて、意欲的に活動する。 生活に必要な健康的な習慣を身に付ける。 他児と話し合い、共通の目的に向かい取り組む。 	<p>子どもの姿</p> <p>身の回りのことを、進んで行っている子が多い。また、話を聞く態度も少しずつ身に付いてきている。だが、片付けが不十分で片付けられないまま、他の遊びをする子は多い。 (また、携わる保育者により変化が見られたりする。) 自分の思いを言いながら他児と関わって遊ぶが、時々言葉が足りなかったり、一言多かったりして、いざこざになり手が出てしまう子もいた。(主に男児)</p>	<p>行事</p> <ul style="list-style-type: none"> 12日(水) リリカー 13日(木) 英語で遊ぼう 18, 28日(水、金) おにぎりを握る 19日(木) 予行練習 20(木) 計測 25日(火) お話会 26日(金) お誕生会 27日(木) 英語 28日(金) 避難訓練・引取訓練
--	--	---

<p>子どもの活動</p>	<p>環境構成</p>	<p>保育者の援助及び配慮</p>
---------------	-------------	-------------------

<p>養護</p> <ul style="list-style-type: none"> 水分補給、休息を意識して行う。 手洗い、うがい、汗拭き、着替えを進んで行う。 <p>教育</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の気持ちや考えを安心して表す。 他児と一緒に見通しを持って、生活や遊びをする。 <p>【養護】</p> <ul style="list-style-type: none"> 水分補給、休息を意識して行う。 手洗い、うがい、汗拭き、着替えを進んで行う。 <p>【教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動や天候に合わせて、自分で衣服の調節をする。 シャワーの準備や後始末を行う。 他児と協力したり、役割分担をし活動に取り組む。 様々な場面で、自分の思いを伝えたり他児の思いも聞く。 遊具や用具を大切に扱い、用途に応じ適切に整理整頓をする。 秋の自然事象への興味や関心を持つ。 身近な小動物や虫にいたわりを持って接し、命の尊さに気付き大切に扱う。 他児の話の聞いたり、自分の経験した事、思いを言葉で伝える。 見たこと、感じたことを色々な素材や用具を使い表現する。 自分の力を発揮したり、他児と体を動かすことを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 落ち着いて休息がとれるように、保育室の環境を工夫する。 保育室内の温度や湿度に配慮する。 戸外活動や運動後は、水分補給の場を設ける。また、日陰などで気持ちよく過ごせるように環境を整える。 インタビューごっこや子どもの話したい気持ちに応じ、場を設ける。 見通しが持てるように、カレンダーやクラスのお知らせボードに予定を記す。 子どもが衣服カゴの点検をする機会を設ける。 水回りは、床の安全点検に留意する。 運動会に向け、クラス全体やグループごとで取り組む活動を取り入れていく。 子どもが話しやすいように、ゆったりした気持ちで受け止めたり、他児の会話を楽しむ時間を確保する。 片付けしやすいように、玩具の量を考慮したり、置き場を明確にしておく。 図鑑を用意する カブトムシ、クワガタ、青虫の飼育環境を整える。 自分から話したい思いを大切にし、ゆっくりと話をする機会を設ける。 様々な素材を用意する。 戸外や室内の安全点検や必要な用具を用意。 	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の体調を把握し、異常が見られたら看護師に報告し連携を取る。 暑い日の生活習慣について話し合い、清潔にする必要性を子どもと一緒に確認していく。また、自分から進んで汗拭きや着替えを行う姿を認めたり子どもの様子に応じ、声掛けをしたり手伝っていく。普段からの繰り返しの中で習慣づけるようにする。 一人一人が安心して自分の思いを出せるように、保育者が見守ったり本児の気持ちを受けとめ、他児の思いも分かりやすく伝えていく。 子どもたちが何に興味を示しているか観察し理解へ繋げ、声掛けなど援助を工夫する。 活動中に、「今日は暑いね」「涼しいね」などと言葉を掛け、意識へと繋げていく。 子どもたち一人一人の様子に応じ、声を掛けたり手伝っていく。 また、脱いだ衣服の後始末を意識できるように、その都度声掛けをする。 子ども同士の関わりを大切にしながら、協力し合ったり助け合ったりする姿を認め、関わりが深められるように援助する。 整理整頓の必要性を分かりやすく伝え、保育者が日頃から手本を示していく。 季節に合った絵本や図鑑を一緒に見たり、子どもの発見や驚きに共感しながら調べたり、楽しさが味わえるようにする。 子どもたちの興味、関心や発見に共感しながら、命について話を大切に扱えるようにする。 自分の思いを伝える事や、相手の話を最後まで聞くことの大切さを伝え、やりとりの楽しさが感じられるようにする。 子ども一人一人のイメージを大切に、何を作っているのか見守りながら必要に応じ手伝ったり、自分で作った満足感が味わえるようにする。 保育士も体を動かし楽しさを共感していく。また、子ども一人一人の工夫や取り組む姿を見て、達成感が味わえるように励ましたり援助していく。
---	--	---

<p>食育</p> <ul style="list-style-type: none"> 食材にふれ、食への関心を持つ。 食事のマナーを守り食べる。 	<ul style="list-style-type: none"> おにぎりを握るために必要な用具を準備。 マナーを分かりやすく、図で表示する。 	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の取り組む姿、形の違いなど楽しめるように工夫する。 子どもたちの食事の楽しい雰囲気や大切にしなが、必要な時は声を掛けていく。
--	---	---

<p>安全</p> <ul style="list-style-type: none"> 汗をかいた時にどうするか、また、衣服の調節について伝え、自分で行なえるようにする 道を歩く時には、自分で左右を確認する、道の端を歩くなど、危険な所を意識して歩けるようにする 	<ul style="list-style-type: none"> 散歩のルールを図などで表示。 脱いだ衣服のたたみかたを表示する。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の体を清潔に保つことの大切さを伝える。また、汗を拭くことや着替えることを自分で意識して行なえるように促していく 道の歩き方、集団での行動の仕方を再確認し、身につくような関わり方をしていく
---	---	--

<p>家庭・地域・小学校との連携</p>	<p>月の反省</p>	<p>自己評価</p>
----------------------	-------------	-------------

<ul style="list-style-type: none"> 運動会に向けて、子どもが日々取り組む姿、変化など知らせ思いを共感し合っていく。 気温の変化から体調を崩しやすいため、保護者と連携を取りながら子どもの体調や気持ちなど共通理解をしていく。 		
---	--	--